



横浜市が全国初の取り組み！

児童養護施設退所者向けアフターケア事業における
奨学金事業として、

児童養護施設出身の若者たちが、420人の観客の前で夢を語る

カナエール 夢スピーチコンテスト横浜

を実施します。

横浜市は、市民からの寄付による「横浜市社会福祉基金」を原資とし、児童養護施設等退所者向けの奨学金支援プログラム「カナエール 夢スピーチコンテスト横浜」を実施します。昨年に引き続き2年目の取り組みとなり、児童養護施設等退所者向けアフターケア事業における奨学金事業としては、**全国初**。横浜市施設等退所後児童のためのアフターケア事業受託法人である、認定NPO法人ブリッジフォースマイルとの連携により行います。

カナエールは、児童養護施設等退所者の進学から卒業までをサポートする奨学金支援プログラムです。6月28日横浜市開港記念会館で行われる**スピーチコンテストへの出場が、奨学金給付の条件**となっています。

児童養護施設で育つ子どもの数は全国約3万人にも及び、頼れる親も大人もいない中、大学や専門学校への進学率は全国平均の3分の1以下、わずか20%です。中退率は全国平均の3倍、30%にもなります。親を頼れない子どもたちは、学費と生活費を全て用意しなければならず、その経済的負担が進学の道を大きく阻んでいます。

カナエールは、彼らの進学から卒業までをサポートする奨学金支援プログラムで、コンテストへの出場という奨学金給付の条件を満たすと、一時金30万円、卒業まで毎月3万円の**返済不要の奨学金**が支給されます。

カナエールは、金銭的支援だけでなく、奨学生たちの精神的成長も支援するのが大きな特徴となっています。コンテストに出場する奨学生内定者は6人。6人の若者は、それぞれ社会人3人のボランティアとチームを作り、コンテストまでの120日間、共にスピーチを創ります。420人の観客の前でスピーチをするという大きなチャレンジ、スピーチを創る仲間存在を感じることで、自己肯定感、進学と夢への意欲を高めるプログラムです。コンテストのチケット代金は、カナエールの運営費に充てられます。

横浜会場：2015年6月28日（日）13:00～16:30 横浜市開港記念会館（神奈川県横浜市中区本町1-6）

東京会場：2015年6月20日（土）13:00～16:30 四谷区民ホール（東京都新宿内藤町87）

福岡会場：2015年7月5日（日）13:00～16:00 都久志会館大ホール（福岡市中央区天神4-8-10）

* 東京会場の奨学金に関しては、ブリッジフォースマイルが拠出しております。

チケットお申し込み方法：カナエール公式HP <http://www.canayell.jp/contest/>

ネット環境のない方は、下記までお電話にてお問い合わせ下さい。

NPO法人ブリッジフォースマイル 03-6842-6766 info@canayell.jp（担当 網谷）

取材のご依頼・リリースに関する問い合わせ先

NPO法人ブリッジフォースマイル 広報 植村 百合香 080-3316-2074 / b4s.uemura@gmail.com